

平成23年度上下水道部下水道課執行目標中期進捗表

番号	執行目標項目及びその内容	目標とする指標 (具体的な数値・内容)	進捗 状況	達成済の結果	年度内の達成に向けた計画
1	下水道使用料の統一 平成22年10月審議会答申済み。 市民負担の公平性の確保、経営の改善と事務の効率化を図る。	9月定例会への条例提案、平成24年4月実施。	◎	9月定例議会で上程した条例が可決された。	11月9日開催の地域長会において使用料改定の説明を行う。 木津川市HPや広報12月号～平成24年4月号まで、改定内容を連載し市民に十分PRを行うと共に、来年1月より毎月検針時に使用料改定のチラシを各戸配布する。
2	汚水処理施設整備基本構想の策定 住民説明、パブリックコメント等の手続きを経て、政策決定を行う。	平成23年度内に決定を行う。	△	瓶原地域は役員に対し、地元協議を進めている。	引き続き、地元調整を進める。 公共下水道事業計画は処理区毎に策定するので、住民の理解を得られた旧町域毎に見直しを行う。
3	水洗化率向上の取組み 緊急雇用対策事業を活用し、未接続世帯の実態調査及び普及促進活動を行う。	水洗化率（処理区域内人口に占める水洗化人口）の割合（平成22年度92.4%）を93.5%（平成23年度末）まで引き上げる。	○	供用開始から3年未満の家屋に202戸対して個別訪問実施、うち98戸について普及促進活動及びアンケート調査を実施した。	11月～ 3年以上の未接続1,931戸の未水洗化リストを作成する。 12月～ 引き続き、地域毎に普及促進活動（水洗化のお知らせ・水洗化の手引きの説明）及びアンケート調査の実施。なお、平成24年度から残り全戸のアンケート調査を郵送により実施し、水洗化の意識の低い世帯に向けて普及促進活動を実施する。

※進捗状況の欄は、既に達成済の場合は◎、年度内に達成する見込の場合は○、年度内に達成できない場合は△を記入すること。